

第1学年*組 外国語（英語）科学習指導案

指導者 T1 谷田部 美紗
T2 Peter Watson

1 単元 Unit 6 グリーン家の人々（NEW HORIZON English Course1）

2 目標

- (1) 基本表現を用いた会話活動に積極的に取り組もうとする。
(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)
- (2) 三人称単数現在形を用いて尋ねたり、適切に答えたりすることができる。(表現の能力)
- (3) グリーン先生の家族についての本文を読み、その内容を理解することができる。
(理解の能力)
- (4) 三人称単数現在形を用いた文とその意味、用法を理解することができる。
(言語や文化に関する知識・理解)

3 指導にあたって

(1) 単元のねらい

エミやシンがカナダのグリーン先生の自宅を訪れ、姉のリサや夫の浩司についての話を聞く場面を通して、三人称単数現在形の肯定文と疑問文および否定文を学ぶ。海外における代表的な日本文化である歌舞伎や漢字と仮名、国際都市トロントなどに関心を持たせつつ、母語を使わずに友人とコミュニケーションをとる浩司の姿を通して、国際語としての英語についても目を向けさせる内容となっている。

(2) 生徒の実態

(3) 指導の工夫

- ・お互いに能力を引き出させるために、グループ活動学び合いの場を設定する。
- ・視覚教材を使用することで、生徒の興味をひきつけるとともに、イメージをふくらませながら実際の使用場面を意識して基本表現を習得できるようにする。
- ・制限時間の中でくり返し基本表現を書かせることで、集中して書く時間を確保する。

4 学習計画（4時間取り扱い）

次	学 習 内 容	時	評価の観点				主 な 評 価 規 準
			関	表	理	知・理	
1	一般動詞の三人称単数現在形（肯定文）	1				◎	三人称単数現在形（肯定文）の形・意味・用法を理解している。
2	一般動詞の三人称単数現在形（疑問文と応答）	1	○	◎			三人称単数現在形（疑問文と応答）の形・意味・用法を理解し、表現している。
3	一般動詞の三人称単数現在形（否定文）	1			○	◎	三人称単数現在形（否定文）の形・意味・用法を理解している。
4 本時	一般動詞の三人称単数現在形のまとめと練習	1		◎	○		三人称単数現在形を用いて、身近な人物について表現することができる。

5 本時の学習

- (1) 目標 三人称単数現在形を用いて、身近な人物について表現することができる。
- (2) 研究テーマとの関連
 - ①三人称単数現在形の文を理解し、身近な事柄について表現することができる。
 - ②グループ活動の中での高め合い、認め合いを重視し、楽しく意欲的に活動できる。
- (3) 人権教育の視点との関連

グループ活動を通して互いに教え合い、励まし合いながら粘り強く学習する態度を育てるとともに、他者の意見を大切にする思いやりの心を養う。(①人間の尊重、④連帯・協調)
- (4) 準備・資料 ①評価カード、②ピクチャーカード、③ワークシート、④プロジェクター&スクリーン、

(5) 展開

○研究テーマとの関連 ☆人権尊重の心を育む配慮

時間	学習内容・活動	形態・資料	支援・指導上の手立てと評価	
			T 1	T 2
2 6 38 3 1	1 あいさつをし、曜日、日付、天気を確認する。	一斉 ①	・英語学習の始まりを意識させるために元気よくあいさつする。	
	2 前時までの復習をする。 (1) パターンプラクティスを行う。	②	・生徒とともに声を出し発声を促す。 ・必要に応じて文の間違いや発音を直す。	○主語を変えながら一般動詞の肯定文、疑問文、否定文をパターンプラクティスする。 ・写真を使用し、イメージをふくらませながら練習させる。
	(2) ライティング練習を行う。	個人 ③	・制限時間を設けることで、集中を高める。	・机間指導で個別に指導し、正しいスペルを身につけさせる。
	3 基本表現の練習を行う。 (1) 本時の学習課題を知る。	一斉 ④ グループ ③ 一斉 ④ 一斉 ①	・課題を確認し、学習の見通しをもたせる。	
	Unit5のまとめと練習 グループで協力して謎を解明しよう!		・生徒の身近な人物を取り上げることで、活動への興味を持たせる。 ・ルール説明と活動中の注意事項の確認を行う。	
	(2) 「謎解きはスクールランチの後で」の自作動画を見る。		☆グループ活動を通して、生徒同士の能力を高め合えるようにする。	
	(3) 問題を解いて謎解きにつながる証言を集める。		・活動中つまずいている生徒にはアドバイスをを行うなど個別に指導する。 ・早めに終わった生徒にはワークの問題に取り組ませる。	
	(4) 真相を知る。	一斉 ④	・全体で答え合わせをする。	・生徒に質問をしながら活動をふり返る。
	(調) 三人称単数現在形を用いて、身近な人物について適切に表現することができる。 (観察・ワークシート) 【表現の能力】			
	4 本時の学習をふり返る。 (1) 評価カードに記入する。 (2) 次時の学習内容を知る。	一斉 ①	・積極的に活動できた点や学習内容理解度を評価、称賛し生徒に自信や達成感を持たせたい。	
5 あいさつする。		・次時の予告をし、興味や関心を持たせる。 ・元気にあいさつをする。		